

石川勝博ゼミナール



《石川ゼミナール概要》

- 4年生 : 3人
- 3年生 : 11人
- 場所 : K棟101教室
- 時間 : 木曜日 5・6限

《活動内容》

- ・3分間スピーチ (与えられたテーマに沿って発表)
- ・月1回のレポート (1600字程度のレポート)
- ・月1回の親睦会 (月末に食事会を開催)
- ・年2回の合宿 (春は卒論発表会, 夏はスピーチコンテスト)

《2016年度卒業論文》

- ・大学生はどのようにして自撮りをしているのか—利用形態と理由を中心に—
- ・他者による自己評価意識とLINE利用形態がLINE疲れにもたらす影響—閲覧時と書き込み時の分析—
- ・ファンは恋愛離れをしているのか—大学生を対象とした恋愛調査から—
- ・Twitter上の対人コミュニケーションの研究—「いいね」「リプライ」の理由の分析を中心に—
- ・漫画実写化作品の視聴理由と満足度の関連性
- ・Twitter利用者がツイートする際の感情表出を促す要因
- ・大学生の音楽聴取行動に関する研究
- ・なぜ、日本人はスピーチに不安を持っているのか—遠慮・察しコミュニケーションの視点から—

《石川先生からのメッセージ》

石川ゼミの研究テーマは、「メディア・コミュニケーション論」です。メディアが人間の心理や行動に与える影響、メディア利用行動が研究対象となります。隣接する研究領域としては、教育工学、教育社会学、情報社会学、社会心理学等があります。さらに「スピーチ・コミュニケーション」や「対人コミュニケーション」を学ぶ場となっています。

コミュニケーション論は幅広い研究領域ですが、「コミュニケーション」、「メディア」、「スピーチ」、「教育」が、石川ゼミのキーワードです。ゼミの諸活動（親睦会や合宿を含む）を通じて、「コミュニケーションの基本」をしっかり身につけてもらい、卒業研究や就職活動に役立てるだけでなく、実社会を生き抜く力を身につけてもらいたいと思っています。概要は次の通りです。

1) メディア・コミュニケーション論（メディアの影響、メディア利用行動を分析する）

テレビ、インターネット、Twitter、LINEなどのメディアが、我々のコミュニケーションに与える影響やメディア利用行動について、社会調査の手法を用いて実証的に研究します。

2) スピーチ・コミュニケーション（論理的に伝える力を上達させる）

スピーチ理論を学び、実際に3分間スピーチをしてもらいます。「習うより慣れよ」の言葉通り、回数をこなすことで、人前で話すことが苦手な人でも的確かつ効果的に話す能力が身につきます。

3) 対人コミュニケーション（学生時代しかつくれない深い人間関係を築く）

グループ発表やディスカッション、スピーチを行います。恒例の親睦会や合宿は、同期とのヨコの絆、先輩・後輩のタテの絆、指導教員との絆・・・を強める場となっています。学生の就職活動にも、こうした経験が活かされています。卒業後も、ゼミに顔を出してくれる人もいます。

「研究」も「人間関係」も、大切なのは「積み重ね」です。皆さんと、新たな経験（学び、遊び？）を積み重ねることを、楽しみにしています。「自分を成長させたい」学生を特に歓迎します。

《ゼミ生からのメッセージ》

- ・ 石川ゼミは、月1で親睦会（飲み会）がある楽しいゼミです！！ 普段では見られない石川先生の姿を見ることができるかも？
- ・ 毎月、先生から出されるお題に沿って、スピーチをします！ 初めは上手く話せなくても、先輩や先生が的確なアドバイスをしてくださるので、人前で話すことが苦手な人でも、みるみるうちに上達していきます！
- ・ 月1回のレポートでは、先生が丁寧に添削してくださるため、文章力が向上します！！
- ・ ゼミ生全員が仲いいです！ いつも笑いが絶えません！！

石川ゼミに入って楽しい2年間を過ごしましょう！！